

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適な暮らしやすいまち
施策No.	11	施策名	災害に強いまちの形成
主管課名	建設課		
関係課名	農林水産課、都市計画課、教育総務課、水道課、下水道課、財政課、地域協働課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>風水害による被害を未然に防止するための河川、排水路や土砂災害防止施設などが整備されています。</li> <li>地震による被害を未然に防止するための公共施設などの耐震化が進んでいます。</li> </ul>
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設や危険箇所などの見回りを行い、異常を発見したら連絡します。</li> <li>建物の耐震化に努めます。</li> </ul>
	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備に係る計画立案、事業実施、維持管理を行います。</li> <li>住まいの耐震化に関する相談や情報提供を行います。</li> </ul>
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域ぐるみで、身近な川や排水路などの除草や土砂ざらいを行います。</li> </ul>

区分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	15 (15)	15 (15)			
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	5 (5)	5 (5)			
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	5 (5)	5 (5)			
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	5 (5)	5 (5)			
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—					
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	283,577	751,528			
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	87,488	98,167			
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	39,713	44,835			
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	156,376	608,526			
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—					
C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	57	63			
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	13,120	13,640			
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	57,715	57,206			
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	341,292	808,734			
G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	6,399	17,066			
同上	円	—	1,302	1,299			
H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	1,302	1,299			
同上	円	—	7,701	18,365			
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	7,701	18,365			

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194		
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036		

基本事業概要シート①

施策No.	11	施策名	災害に強いまちの形成
基本事業名①		浸水対策の強化	
基本事業①の目的(意図)		浸水被害や、高波被害などから市民の生命と財産を守るための雨水幹線、小河川(排水路)や海岸保全施設が整備されています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【雨水幹線築造工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北中1号雨水幹線は、平成25年度に最後の対策工事を施工(L≒60m)し、計画区間の整備を完了しました。また、経田中央地区土地区画整理事業に併せ、こうなぎ川1号雨水幹線の整備(L≒20m)を平成23年度より継続して実施しました。</li> </ul> <p>【河川維持事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小河川、排水路13箇所の改修等を行いました。</li> </ul> <p>【河川関係同盟会事務局事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県に対して、二級河川 片貝川、布施川、鴨川の改修及び経田海岸の護岸改修の事業促進について要望しました。</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
雨水幹線整備率	%	63.7	63.9	63.9	64.5	64.5	64.6	64.7	65.0
			63.8	64.2	64.5	64.8			
小河川・排水路改修済延長(累計)	km	6.85	6.95	7.05	7.15	7.25	7.35	7.45	7.95
			6.95	7.27	7.48	7.71			

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	河川管理事業	2,968,000	2,182,864	785,136	B	建設課
2	一般会計	河川維持事業	13,500,000	12,354,507	1,145,493	A	建設課
3	下水道事業特別会計	雨水幹線築造工事	88,953,000	83,629,278	5,323,722	A	下水道課
4	予算なし	河川関係同盟会事務局事務	0	0	0	A	建設課
5	予算なし	水防計画策定事業	0	0	0	A	建設課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			105,421,000	98,166,649	7,254,351		

基本事業概要シート②

施策No.	11	施策名	災害に強いまちの形成
基本事業名②		山地崩壊対策等の強化	
基本事業②の目的(意図)		土砂災害から市民の生命と財産を守るために砂防、地すべり、急傾斜地崩壊対策施設などが整備され、安全・安心な暮らしが確保されています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【土木災害復旧事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県や魚津警察署等の関係機関と市内の土砂災害危険箇所のパトロールを実施しました。</li> <li>・富山県に対して、砂防改良、地すべり対策及び急傾斜地崩壊対策の事業促進について要望しました。</li> </ul> <p>【県営治山事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元から要望があった山地崩壊箇所を治山事業で取り組むよう富山県に要望しました。</li> </ul> <p>【県単独治山事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元要望があった山腹の法枠施工を行いました。</li> </ul> <p>【農林業施設災害応急措置作業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・崩土除去、路肩復旧、倒木除去など23件の応急措置作業を行いました。</li> </ul> <p>【農林業施設災害復旧事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地災害18件、施設災害5件、林道災害3件を復旧しました。</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
土砂災害警戒区域整備箇所数 ※平成21年度末現在:235箇所	箇所	131	131	133	135	137	140	142	150

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	県単独治山事業	5,050,000	4,984,000	66,000	A	農林水産課
2	一般会計	農林業施設災害応急措置作業	5,300,000	5,279,208	20,792	A	農林水産課
3	一般会計	農林業施設災害復旧事業	46,984,000	23,017,680	23,966,320	B	農林水産課
4	一般会計	土木災害復旧事業	18,025,000	11,553,800	6,471,200	A	建設課
5	予算なし	県営治山事業	0	0	0	A	農林水産課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			75,359,000	44,834,688	30,524,312		

基本事業概要シート③

施策No.	11	施策名	災害に強いまちの形成
基本事業名③		耐震化の推進	
基本事業③の目的(意図)		多くの市民が利用する施設やライフラインなどが耐震化されていることにより、安全・安心な暮らしが確保されています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【小学校耐震補強事業・中学校耐震補強事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の耐震補強事業として東部中学校2棟、大町小学校2棟、吉島小学校2棟の校舎の耐震補強工事を実施しました。</li> </ul> <p>【増補改良事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大町・村木、升方地区を中心とした老朽化水道管の耐震管への更新事業を実施しました。</li> </ul> <p>【公共下水道事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市浄化センター管理棟の耐震化を含む再構築工事が完了しました。</li> </ul> <p>【木造住宅耐震改修支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の木造住宅耐震改修に対して1件支援を行いました。</li> </ul> <p>【橋梁改修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道に架かる橋梁の耐震補強工事のため、詳細調査及び橋梁補修設計を実施しました。</li> </ul> <p>【震災対策農業水利施設整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと農道ふるさと橋耐震化のために橋梁詳細点検を行いました。</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
学校施設の耐震化率	%	51.7	53.3	62.7	64.7	83.3	95.2	97.6	100.0
橋梁の耐震化率(橋長15m以上の市道橋39橋)	%	5.1	5.1	5.1	5.1	10.3	15.4	20.5	46.2
			7.7	7.7	7.7	64.1			

基本事業③を構成する事務事業の実績

No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	小学校耐震補強事業	397,616,000	373,452,445	24,163,555	A	教育総務課
2	一般会計	中学校耐震補強事業	225,923,000	221,453,347	4,469,653	A	教育総務課
3	一般会計	橋梁改修事業	26,915,000	12,915,000	14,000,000	A	建設課
4	一般会計	木造住宅耐震改修支援事業	3,000,000	600,000	2,400,000	B	都市計画課
5	一般会計	公共施設耐震診断業務	105,000	105,000	0	B	都市計画課
6	一般会計	震災対策農業水利施設整備事業(施策4-①再掲)	(13,700,000)	(1,417,500)	(12,282,500)	A	農林水産課
7	下水道事業特別会計	公共下水道事業(施策19-①再掲)	(383,810,500)	(244,808,500)	(139,002,000)	A	下水道課
8	水道企業会計	増補改良事業(施策18-①再掲)	(188,615,000)	(148,831,200)	(39,783,800)	A	水道課
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			653,559,000	608,525,792	45,033,208		

施策No.	11	施策名	災害に強いまちの形成
-------	----	-----	------------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【浸水対策の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆浸水対策は、雨水幹線整備率が平成24年度64.5%が平成25年度に64.8%とほぼ目標どおり整備が進んでいます。小河川・排水路の改修は、溢水箇所、老朽箇所を中心に毎年一定量の改修を行っています。</li> <li>◆近年の異常気象に伴う河川の氾濫により毎年多くの被害が発生しており、自然災害に対する市民の関心は非常に高くなっています。</li> </ul> <p>【山地崩壊対策等の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆山地崩壊対策等は、新たな事業完了箇所がなかったため土砂災害警戒区域整備箇所数は目標値を達成できませんでした。</li> <li>◆近年の異常気象に伴う土砂災害により毎年多くの被害が発生しており、自然災害に対する市民の関心は非常に高くなっています。</li> </ul> <p>【耐震化の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校の耐震化は、平成24年度までは県内で最も低い耐震化率だったが、平成27年度完了に向けて計画的に耐震補強工事を実施しており、平成25年度末では全国平均や県内平均を下回っているものの県内で下位から3番目となりました。</li> </ul>
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	重点
	◆平成25年の8回に及ぶ1時間雨量20ミリを超える豪雨に続き、平成26年7月19日～20日の豪雨は、1時間雨量(83 <sup>mm</sup> )・24時間雨量(252 <sup>mm</sup> )とも観測史上最多を記録した。幸い人的被害はなかったものの、広範囲にわたり床上・床下浸水や土砂崩れが発生し、建物、河川、道路、農地・農業用施設などに甚大な被害が発生した。このことから、市が所管する被災箇所の早期復旧はもとより、浸水被害の早期軽減を図るため、河川、下水道、排水路などの各施設管理者が連携した総合的な浸水対策や山地崩壊対策を進めること。	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	重点
	◆観測史上最多を記録した平成26年7月19日～20日の豪雨は、広範囲にわたり床上・床下浸水や土砂崩れが発生しました。これら災害に対する市民の安全・安心を確保するため、総合的な浸水対策や山地崩壊対策を進めます。	